

各務原市地域福祉に関するアンケート調査 ご協力をお願い

市民の皆様には、日頃より福祉行政にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

このアンケート調査は、市と社会福祉協議会の「第5期各務原市地域福祉計画・地域福祉活動計画（令和7年度～11）」の策定に先立ち、市民の皆様には、日常生活の現状や意識、福祉サービスや地域づくりに関するご意見などをお聞きし、計画策定の基礎資料として使わせていただくために実施します。

なお、調査の対象者は、本市在住の18歳以上の方2,000人を無作為に抽出させていただきました。ご記入いただいた内容は、すべて統計的に処理を行い、個々の回答内容を公表したり、調査目的以外に使用することはございません。

ご多用のところお手数をおかけしますが、今後の福祉の取組みについて皆様とともに考えていきたいと思っておりますので、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

令和5年10月

各務原市長 浅野 健司

各務原市社会福祉協議会 会長 紙谷 清

ご回答に当たってのお願い

- ・この調査は、封筒の宛名のご本人が対象です。
- ・ご本人が記入できない場合は、ご家族の方などが本人の意思を確認しながらご記入ください。
- ・設問に選択肢のあるものは、あてはまる番号に○をつけてください。お答えが「その他」にあてはまる場合は、（ ）内に具体的にご記入ください。
- ・設問によって、○をつけていただく数を（ ）内に記入しています。
- ・記入された調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、**●月●日（●）**までにポストに投函してください。
- ・本調査はインターネットでご回答いただくことも可能です。
QRコードからWebサイトにアクセスし、説明にそってご回答ください。
（●●●●URLも併記します●●●●）
インターネットでご回答いただいた方は、本調査票の郵送は不要です。

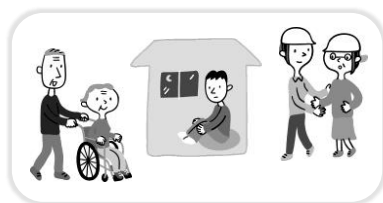
<回答サイトのQRコード>

<お問い合わせ先>

各務原市役所 健康福祉部福祉政策課 担当：安田、本山 電話 058-383-1127（直通）

■ 地域福祉とは？

同じ地域に暮らすみんなで互いに支え合い、子どもから高齢者まで、障がいの有無に関わらず、「誰もが自分らしく、住み慣れた地域で、安心して暮らせるまちをつかっていくこと」を言います。その実現のためには、地域の力を活用しながらまちづくりを進めることが大切です。地域の課題解決に向け、住民、福祉施設や団体、企業や商店、行政などのみんなで協力し合い、支え合っていく地域共生社会を目指します。



複雑化する地域課題



ひとりの力では解決できない！



みんなで協力して解決！

1 あなた自身のことについておうかがいします

問1 性別（○は1つだけ）

- | | | |
|-------|-------|----------------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. 無回答（答えたくない） |
|-------|-------|----------------|

問2 あなたの令和5年●月1日現在の年齢をお答えください。（○は1つだけ）

- | | | | |
|---------|---------|----------|---------|
| 1. 10歳代 | 2. 20歳代 | 3. 30歳代 | 4. 40歳代 |
| 5. 50歳代 | 6. 60歳代 | 7. 70歳以上 | |

問3 あなたの職業をお答えください。（○は1つだけ）

- | | | |
|------------------------|-------------|-----------|
| 1. 会社員 | 2. 団体職員・公務員 | 3. 自営・自由業 |
| 4. パート・アルバイト・派遣社員・契約社員 | 5. 主婦・主夫 | |
| 6. 学生 | 7. 無職 | 8. その他（ ） |

問4 あなたのお住まいは、どの校区にありますか。※校区がわからない方は町名を記入（○は1つだけ）

- | | | |
|--------------|------------|-------------|
| 1. 那加第一小学校 | 2. 那加第二小学校 | 3. 那加第三小学校 |
| 4. 尾崎小学校 | 5. 稲羽西小学校 | 6. 稲羽東小学校 |
| 7. 川島小学校 | 8. 鶉沼第一小学校 | 9. 鶉沼第二小学校 |
| 10. 鶉沼第三小学校 | 11. 緑苑小学校 | 12. 八木山小学校 |
| 13. 陵南小学校 | 14. 各務小学校 | 15. 蘇原第一小学校 |
| 16. 蘇原第二小学校 | 17. 中央小学校 | |
| 18. わからない（ ） | 町 | 丁目 |

問5 あなたの各務原市での通算住居年数を教えてください。※旧川島町での居住年数含む（○は1つだけ）

- | | | |
|---------------|---------------|--------------|
| 1. 1年未満 | 2. 1年以上5年未満 | 3. 6年以上10年未満 |
| 4. 11年以上20年未満 | 5. 21年以上30年未満 | 6. 30年以上 |

問6 あなたの家族構成はどのようになっていますか。（○は1つだけ）

- | | |
|---------------|-------------------|
| 1. ひとり暮らし | 2. 配偶者・パートナーのみ |
| 3. 二世帯世帯（親と子） | 4. 三世帯世帯（祖父母と親と子） |
| 5. その他（ ） | |

2 福祉に対する考えやお住まいの地域の状況についておうかがいします

問7 あなたは、現在、近所の人とどの程度のつきあいをしていますか。(○は1つだけ)

1. 日ごろから助けあっている
2. 気の合った人とは親しくしている
3. 顔があえばあいさつはする
4. ほとんどつきあわない
5. 近所にどんな人が住んでいるかわからない
6. その他 ()

問7で「4. ほとんどつきあいはない」「5. 近所にどんな人が住んでいるかわからない」と答えた方にお聞きします。

問7-1 ご近所づきあいをしていない理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 仕事や学業、家事・育児などで忙しく時間がないから
2. 引っ越してきて間もないから
3. 普段、付き合う機会がないから
4. 同世代の人が近くにいないから
5. 気の合う人や話の合う人が近くにいないから
6. あまり関わりをもちたくないから
7. その他 ()

問8 近所の人とのつきあいに満足していますか。(○は1つだけ)

1. 満足している
2. まあまあ満足している
3. あまり満足していない
4. 満足していない

問9 あなたの生活の中で、となり近所の人に対する手助けや協力の状況について教えてください。(〇はいくつでも)

	普段していること	求められたときに できること	困ったときに してほしいこと
(例)	1	②	③
① 話し相手や相談相手	1	2	3
② 声かけや安否確認	1	2	3
③ 力仕事の手伝い	1	2	3
④ 家事の手伝い	1	2	3
⑤ 外出の付き添いや送迎	1	2	3
⑥ 自宅等での短時間の付き添い	1	2	3
⑦ 子どもの預かりや送迎	1	2	3
⑧ 子どものスポーツや遊びの相手	1	2	3
⑨ 犯罪防止活動・交通安全活動	1	2	3
⑩ 急病など緊急時の手助け	1	2	3
⑪ 災害時の手助け	1	2	3
⑫ 特にない	1	2	3

その他①～⑪以外の 手助け・協力につい て、ご自由にお書き ください。	
--	--

問10 あなたが住んでいる地域で、下記に該当すると思われる人はいますか。(〇はいくつでも)

1. ひとり暮らしの高齢者のみの家庭	2. 介護を要する人がいる家庭
3. 障がいのある人がいる家庭	4. 経済的に困窮している家庭
5. ヤングケアラーや8050問題など支援を必要としている人がいる家庭	
6. ひきこもりや不登校の子どもがいる家庭	7. ひとり親の家庭
8. 外国人の家庭	9. わからない
10. その他 ()	

※ヤングケアラー：本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子どものことです。責任や負担の重さにより、学業や友人関係などに影響が出てしまうことがあります。

※8050問題：子どものひきこもりが長期化し、80代の親が50代の子供を養うといった状態に至り、親子ともに経済的困窮や社会的孤立に陥ってしまう問題のことです。

問 11 あなたにとって「居場所と感じられる場所」はありますか。(○は1つだけ)

1. ある

2. ない

問 11 で「1. ある」と答えた方にお聞きします。

問 11-1 あなたにとって「居場所と感じられる場所」は、どんな場所ですか。
(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1. 家族 | 2. 親族 |
| 3. 友人・知人 | 4. 学校・職場 |
| 5. 習い事の間 | 6. 地域の施設等(公園、公民館等) |
| 7. 身近な公共施設(体育館、図書館等) | 8. 地域のサロン等 |
| 9. 地域活動・ボランティアの間 | 10. 子ども食堂・子ども宅食 |
| 11. 喫茶店等の飲食店・商業施設等 | |
| 12. その他 () | |

問 12 あなたの住んでいる地域には、どのような課題や問題があると感じていますか。
(○はいくつでも)

1. 住民同士のまとまりや助け合いが少なくなっている
2. 子どもの遊び場など環境整備
3. 地域の防犯
4. 要介護高齢者や障がい者を抱える世帯の介護疲れやストレスの問題
5. 子育てをしている世帯・ひとり親世帯への支援
6. 一人暮らし高齢者や障がい者の孤立や孤独死の問題
7. 生活の困りごとについて、相談できる人・場がない
8. 自治会・地区社協等の役員のなり手、担い手が少ない
9. 高齢者や障がい者の就労・社会参加や生きがいづくり
10. 生活困窮者の早期把握や支援に関する問題
11. ひきこもりに関する問題
12. 子どもや高齢者などへの虐待
13. 高齢者や障がい者など支援が必要な方への災害時の避難体制
14. ごみ屋敷や空き家など生活環境に関する問題
15. 特にない
16. 関心がない・わからない
17. その他 ()

問 13 地域に住む人同士が助け合い、支え合える地域づくりのために、地域としてどのようなことに取り組む必要があると思いますか。(〇はいくつでも)

1. となり近所の住民同士の普段からのつきあい
2. 祭りやイベントなどを通じた住民同士の交流
3. ひとり暮らし高齢者などへの見守り活動
4. 防犯対策・交通安全対策の確立
5. 子どもたちの見守りや相談受付など、子育てを通じた交流
6. 災害などに備えた地域での協力体制づくり
7. 通院や買い物など交通手段の確保
8. 地域で気軽に集える場の整備・活用
9. 地域での困りごとに関する相談窓口の確保
10. 地域活動を行う人材の確保・育成
11. 特にない
12. その他 ()

問 14 あなたは、地域の住民同士で助け合い、支え合える地域づくりに関心がありますか。(〇は1つだけ)

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. とても関心がある | 2. ある程度関心がある |
| 3. あまり関心がない | 4. まったく関心がない |

問 15 あなたは、福祉についてどのような考えをお持ちですか。(〇は1つだけ)

1. 福祉を必要とする人は、自分でもっと努力するべきである
2. 親子、兄弟など親類縁者が助け合えばよい
3. 地域住民が支え合っていく必要がある
4. 福祉は、地域住民による助け合いと行政の協力によって行われるべきである
5. 福祉は、行政（国や地方公共団体）が責任を持って行うべきであると思う
6. わからない
7. その他 ()

3 日々の生活の中での困りごとや相談、福祉情報の入手などについて おうかがいします

問 16 あなたは、現在、日々の生活の中で、主にどのような悩みや不安がありますか。
(○はいくつでも)

1. 自分の健康のこと	2. 家族の健康のこと
3. 収入や家計のこと	4. 子育てのこと
5. 介護のこと	6. 生きがいのこと
7. 近所づきあい・親戚づきあいに関すること	8. 地域の治安や生活環境のこと
9. 地震等災害時の対策のこと	10. 就職や進学のこと
11. 困りごとなどの相談相手のこと	12. 片付けなどの日常生活のこと
13. 移動（交通）手段の確保のこと	14. 特にない
15. その他（	）

問 17 あなたは、生活上の悩みや不安を、主に誰（どこ）に相談していますか。
(○はいくつでも)

1. 家族や親戚	2. 友人や知人
3. 職場の人	4. となり近所の人
5. 自治会の役員	6. 民生委員・児童委員
7. 社会福祉協議会	8. 市役所等の相談窓口
9. 病院や診療所（医師、保健師）	10. 福祉施設や福祉サービス事業者
11. 保育園・幼稚園・学校	12. ボランティアやNPO等
13. 趣味の会・サークル	14. インターネットやSNSを活用
15. どこに相談していいかわからない	16. 相談できる人はいない
17. 相談はしたくない	18. その他（
	）

問 18 あなたは、次の相談機関を知っていますか。(①～④についてそれぞれ○は1つ)

	1. 知っており、 利用したことがある	2. 知っているが、 利用したことはない	3. 知らない
① 地域包括支援センター〔高齢者相談〕	1	2	3
② 基幹相談支援センター（すまいる）〔障がい児・者相談〕	1	2	3
③ 母子健康包括支援センター（クローバー）〔子育て相談〕	1	2	3
④ 生活相談センターさぽーと〔生活困窮者相談〕	1	2	3

※各相談窓口の詳細は 15 ページに掲載しています。

問 19 福祉に関する相談窓口について、どのような窓口であれば相談しやすいと思いますか。
(○はいくつでも)

- | |
|-------------------------------|
| 1. 他の機関などと連携し、最適な相談窓口を紹介してくれる |
| 2. 行きつけの場所や地域の身近な場所で気軽に相談ができる |
| 3. 相談内容に関わらず、一つの窓口で相談ができる |
| 4. 社会福祉士など専門性をもつ相談員に相談ができる |
| 5. 土日祝日や夜間など都合のよい時間に相談ができる |
| 6. 他人に会うことなくインターネットなどで相談ができる |
| 7. その他 () |

問 20 あなたは、自分にとって必要な福祉サービスの情報をどの程度入手できていますか。
(○は1つだけ)

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. 十分できている | 2. あまりできていない |
| 3. ほとんどできていない | 4. わからない |

問 21 あなたは、日々の生活に必要な福祉の情報を誰（どこ）から入手していますか。
(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. 市や社会福祉協議会の広報紙 | 2. 自治会の回覧板 |
| 3. 市や社会福祉協議会の窓口 | 4. 民生委員・児童委員 |
| 5. 家族や友人・知人 | 6. 近所の人 |
| 7. 福祉施設や福祉サービス事業者 | 8. 病院や診療所（医師、保健師） |
| 9. ボランティアやNPO等 | 10. 新聞・雑誌・テレビ・ラジオ |
| 11. インターネットやSNS | 12. その他 () |

問 22 あなたは、次の活動に関心がありますか。また、積極的に関わったり、相談したいと思
いますか。(①～④についてそれぞれ○は1つ)

	活動に関わっ ている	関心があり、今 後活動に関わり たい	関心はあるが、 活動に関わりた いとは思わない	関心がない
①各務原市社会福祉協議会	1	2	3	4
②地区社会福祉協議会	1	2	3	4
③近隣ケアグループ	1	2	3	4
	知っているし、 どのような活動 をしているかも 知っている	知っているし、 どのような活動 をしているかは 少し知っている	知っているが、 どのような活動 をしているかは 知らない	知らない
④民生委員・児童委員	1	2	3	4

※社会福祉協議会：民間の社会福祉活動を推進することを目的とした営利を目的としない民間組織です。社会福祉法に基づき、設置されています。社会福祉協議会は、それぞれの市町村で、地域に暮らす皆様のほか、社会福祉関係者、保健・医療・教育など関係機関の参加・協力のもと、地域の人びとが住み慣れたまちで安心して生活することのできる「福祉のまちづくり」の実現をめざしたさまざまな活動を行っています。

※地区社会福祉協議会：自治会連合会を単位として組織されています。自治会長や民生委員・児童委員、主任児童委員、高齢者代表、子ども会・青少年育成会役員、ボランティア、近隣ケアグループなど、地域内にある各種団体の代表や福祉活動に熱意のある方から組織されています。

※近隣ケアグループ：寝たきり高齢者、認知症高齢者を抱える家族や、ひとり暮らし高齢者、高齢者夫婦世帯など、さまざまな不安や不自由を持ちながら生活している高齢者の日常生活を見守る、近隣の人たちによるボランティアグループのことで。

※民生委員・児童委員：民生委員は、民生委員法に基づき委嘱された、地域住民から社会福祉に関わる相談を受け、支援を行う人のことです。また、民生委員は子どもの見守りや子育ての相談等を行う「児童委員」を兼ねており、一部の児童委員は児童に関することを専門的に担当する「主任児童委員」の指名を受けています。

4 地域活動やボランティアについておうかがいします

問 23 あなたは、どのような地域活動をしていますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|--------------------------|-----------------|
| 1. 自治会の活動 | 2. 子ども会の活動 |
| 3. シニアクラブの活動 | 4. 地域防災の活動 |
| 5. 一斉清掃 | 6. 祭り |
| 7. 小中学校行事 | 8. 地区運動会、スポーツ大会 |
| 9. 育児支援活動 | 10. 近隣ケアグループ活動 |
| 11. 通学路見まもり隊 | 12. 地区社協の活動 |
| 13. ボランティアハウスの活動 | |
| 14. 地域活動はしていない → 問 24-2へ | |

※シニアクラブ：地域の高齢者が交流を深め、有意義な生活を送るために自主的に組織した団体でボランティア、スポーツ、趣味などのクラブ活動を通じて、生きがいや健康づくりを行っています。

※ボランティアハウス：高齢者や体の不自由な人、子育て中の人などの閉じこもりを防ぎ、楽しく交流することを目的とした、地域の人たちによる活動のことで。

問 23 で「1」～「13」（地域活動をしている）と答えた方にお聞きします。

問 23-1 日頃、地域活動をされていてどのような課題がありますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1. なかなか人が集まらない | 2. 高齢化が進んでいる |
| 3. 役職がわずらわしい | 4. 活動資金が足りない |
| 5. 活動がマンネリ化している | |
| 6. その他 () | |
| 7. 特にない | |

問 23 で「14. 地域活動はしていない」と答えた方にお聞きします。

問 23-2 活動していない理由は何ですか。(○は1つだけ)

1. 仕事を持っているため時間がない
2. どのような活動があるのか地域活動に関する情報がない
3. 興味の持てる活動が見つからない
4. 健康や体力に自信がない
5. 家事・育児に忙しくて時間がない
6. 病人・高齢者・障がい者の介護などで時間がない
7. 参加方法がわからない
8. 地域活動をするうえでの経済的負担が大きい
9. 家族の理解がない
10. 地域にあまり関わりたくない
11. 地域活動は必要がないと思う
12. その他 ()

問 24 今後地域活動をしたい(続けたい)と思いますか。(○は1つだけ)

1. はい
2. いいえ
3. わからない

問 25 あなたはどのようなボランティア活動をしていますか。(○はいくつでも)

1. 高齢者への支援
2. 障がい児・者への支援
3. 子ども・子育て支援
4. 生活困窮者への支援
5. 青少年の健全育成
6. スポーツに関する活動
7. 災害時の被災地への支援
8. 環境美化・環境保全などの活動
9. 国際協力・多文化共生の活動
10. 文化・芸術に関する活動
11. 地域安全
12. その他 ()
13. ボランティア活動はしていない

問 25 で「13. ボランティア活動はしていない」と答えた方にお聞きします。

問 25-1 ボランティア活動をしていない理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 時間がない
2. 興味・関心がない
3. 活動のきっかけがない
4. 参加方法などがわからない
5. 情報が得られない
6. 身体・体力的に難しい
7. 事故・ケガが心配だから
8. その他 ()

問 26 今後ボランティア活動をしたい（続けたい）と思いますか。（○は1つだけ）

1. はい

2. いいえ

3. わからない

問 26 で「1. はい」と答えた方にお聞きします。

問 26-1 どのようなボランティア活動を試してみたい（続けたい）ですか。（○はいくつでも）

1. 高齢者への支援

2. 障がい児・者への支援

3. 子ども・子育て支援

4. 生活困窮者への支援

5. 青少年の健全育成

6. スポーツに関する活動

7. 災害時の被災地への支援

8. 環境美化・環境保全などの活動

9. 国際協力・多文化共生の活動

10. 文化・芸術に関する活動

11. 地域安全

12. その他（ ）

問 27 どのような条件であれば、地域活動・ボランティア活動に参加・活動しやすいですか。（○はいくつでも）

1. 子どもの世話や介護を代わってもらえる

2. 活動や団体に関する情報を紹介してくれる

3. 友人・知人と一緒に参加できる

4. 時間や期間にあまりしぼられない

5. 身近なところに活動できる場がある

6. 世話人やリーダーがいる

7. 参加することでメリットがある（報酬など）

8. 活動資金の補助や援助がある

9. その他（ ）

10. わからない

11. 条件によらず参加したくない

7 再犯防止についておうかがいします

問 32 再犯防止推進法*についてご存じですか。(○は1つだけ)

- | | |
|----------------|-------------------------|
| 1. 名前も内容も知っている | 2. 名前は聞いたことはあるが内容はわからない |
| 3. 名前も内容も知らない | |

※再犯防止推進法：平成 28 年に公布・施行された「再犯の防止等の推進に関する法律」の略称。犯罪や非行をした者等が再び犯罪や非行をすることを防止するための基本となる事項について定めた法律のことです。

問 33 再犯防止を推進するにあたって、どのような取り組みが必要だと思えますか。
(○はいくつでも)

- | | |
|------------------------|-------------------|
| 1. 犯罪特性に応じた指導及び支援等 | 2. 就労の支援 |
| 3. 非行少年等に対する支援 | 4. 住居の確保 |
| 5. 更生保護施設に対する援助 | 6. 民間支援団体への援助 |
| 7. 保健医療サービス及び福祉サービスの提供 | 8. 再犯防止関係施設や体制の整備 |
| 9. 住民の理解の増進 | |
| 10. その他 () | |
| 11. わからない | |

8 デジタルの活用についておうかがいします

問 34 普段、スマートフォンなどの情報端末やパソコンを使っていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 使っている | 2. 使っていない |
|----------|-----------|

問 35 市や社会福祉協議会の講座やイベントがオンライン開催（インターネットを介して参加する方法）されたら、参加しやすくなりますか。(○は1つだけ)

- | | | |
|-------------|----------|-------------|
| 1. 参加しやすくなる | 2. 変わらない | 3. 参加しづらくなる |
|-------------|----------|-------------|

9 市の地域福祉についておうかがいします

問 36 各務原市では地域福祉計画・地域福祉活動計画に基づき、さまざまな取り組みを行っています。評価・検証をするため、地域福祉に関する取り組みについて満足度と重要度をお答えください。回答例にならい、“満足度”と“重要度”のそれぞれについて、今のお気持ちに一番近い答えの番号（1～4）を1つ選び、○で囲んでください。

	満足度				重要度			
	1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満	1. 重要	2. やや重要	3. あまり重要ではない	4. 重要ではない
例) 地域福祉に対する意識の醸成	1	2	③	4	①	2	3	4
① 支え合う意識づくり 全市的な福祉教育の推進／心のバリアフリーの推進	1	2	3	4	1	2	3	4
② 活動の担い手づくり ボランティア活動への参加促進／福祉活動にかかわる人材及びリーダーの育成	1	2	3	4	1	2	3	4
③ 多様な主体の参画促進 高齢者や障がいのある人などの社会参加支援、活躍の場づくり支援／若い世代の参加促進	1	2	3	4	1	2	3	4
④ 地域活動の促進 地域交流、世代間交流の促進／地域の福祉活動の場づくり／地域づくりの支援体制整備	1	2	3	4	1	2	3	4
⑤ 認知症対策の推進 地域で認知症の方やその家族を支援する体制の整備／早期診断・早期対応に向けた支援	1	2	3	4	1	2	3	4
⑥ 身近な地域での見守り、声かけの推進 地域での見守り・助けあいの推進／近隣ケアグループ活動の活性化	1	2	3	4	1	2	3	4
⑦ 防災対策の推進 地域の防災活動の促進／災害時の要配慮者への支援体制づくり	1	2	3	4	1	2	3	4
⑧ 防犯活動の推進 防犯体制の充実／自主的な地域防犯活動の支援／消費者被害対策の推進	1	2	3	4	1	2	3	4
⑨ 福祉情報の発信 福祉に関する情報提供の充実／情報バリアフリーの推進	1	2	3	4	1	2	3	4
⑩ 相談支援の充実 ライフステージに応じた相談支援体制の充実／各分野の相談窓口間の連携	1	2	3	4	1	2	3	4

	満足度				重要度			
	1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満	1. 重要	2. やや重要	3. あまり重要ではない	4. 重要ではない
⑪ 各福祉分野におけるサービスの充実 福祉サービスの充実・適切な利用促進	1	2	3	4	1	2	3	4
⑫ 日常的なことや移動に関する支援 日常生活支援の促進／移動支援の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
⑬ 権利擁護の充実 成年後見制度の周知・利用促進／市民後見人の育成	1	2	3	4	1	2	3	4
⑭ 生活に困っている人への支援 生活困窮者への包括的な自立支援	1	2	3	4	1	2	3	4
⑮ 制度のはざまにいる人への支援 社会復帰をめざす人への支援の充実／複合的な課題を持つ人を支える地域のネットワークづくり	1	2	3	4	1	2	3	4
⑯ 配慮を必要とする子どもや家庭への支援 ひとり親家庭や経済的な問題等を抱える家庭への支援	1	2	3	4	1	2	3	4
⑰ 地域組織・団体の活動支援 各団体の情報提供の推進／地域活動団体が活動しやすいしくみづくり／団体間の情報共有と連携の強化	1	2	3	4	1	2	3	4

